

臨床研究に関する情報公開について

当院では、倫理委員会の承認得て、下記の臨床研究を実施しています。研究は対象となる患者様から個別に同意を得て行う研究ではなく、国が定めた指針に基づき、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行われる研究になります。研究に関するお問い合わせは、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名：肥満症例の胚移植周期と妊娠前体重管理の有用性

研究責任者：村林 奈緒

研究目的と意義：産科危機的出血の一因として凍結融解胚移植、特にホルモン補充周期での胚移植が指摘されている。このため自然排卵周期での胚移植が望まれるが、排卵障害のある症例はホルモン補充周期に頼らざるを得ない。肥満は排卵障害と関連することから、肥満症例の胚移植周期と妊娠前管理が及ぼす影響について検討を行い、周産期予後改善を目指すことを目的とした。

研究方法：肥満群（BMI \geq 25）とふつう体重群（18.5 \leq BMI $<$ 25）の胚移植方法を比較し、初診後ふつう体重になった群と肥満のままであった群についても比較した。また、初診時のHADS結果から、心理的要因についても検討した。

対象となる患者様：2017年1月～2023年6月に当院を初診し、初診し、その後凍結融解胚移植を行った女性。

発表学会（日時）：第60回日本周産期・新生児医学会学術集会（2024年7月13日～15日）

個人情報取り扱い：本研究に使用するデータにはお名前、住所など個人を特定できる情報は一切含んでおりません。また、研究成果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。本研究の対象となる患者様は参加への拒否を申し出ることができます。2024年6月13日までに下記へお問い合わせください。この期日以降は利用する情報から個人情報を削除するため、利用する情報が削除不可能となります。

研究番号：2024—0002

問い合わせ先：

【住所】静岡市駿河区泉町2-20

【担当者】福田純子

【電話番号】054-288-2882

【FAX】054-288-2883

【メール】tawara-ivf@i.softbank.jp

以上